

しまししょう。

家具やインテリアは、木材や竹、藤やイ草といった日本で昔から愛用されてきた自然素材のものを。ベースカラーは自然素材の色調に合わせたベージュや白、グリーンなどのアースカラーで、柄物を加える際は、鱗や七宝などの日本伝統模様の物を選びましょう。日本には畳の上で生活する「低座の暮らし」の文化があります。家具は低めの物を、数は必要最小限に抑えたシンプルなお空間を目指しまししょう。

01 コーディネートのコツ

ノスタルジックなのに新鮮。

暮らしに「和」を。

どことなく懐かしく、なんとなく安心する「和」の雰囲気。

洋風のスタイルに、日本の伝統を取り入れた「和モダンスタイル」は根強い人気があります。自分の家もそんな空間にしてみたいという方のために、今回は暮らしに「和」を取り入れるコツをご紹介します。

洋風のイメージが強いカーテンを、和紙風のブラインドスクリーンに替えると障子のような雰囲気です。照明も和紙を使用したシェードなら、優しい灯が落ち着いた和の雰囲気になります。食器も和食器やアースカラーのものに替えるとなじみます。観葉植物は、陶器の鉢にシュロチクやオリヅランなどがおすすめです。この機会に苔玉やミニ盆栽に挑戦してみても良いです。

02 インテリアを加える

一つの部屋に大きな家具は一つに絞り、それ以外は小さめの家具を選ぶといいでしょう。アンティークの和家具が理想ですが、素材にこだわれば現代の家具もマッチします。低座の観点から、座椅子や座布団での暮らしがおすすめです。背の低いソファもローテーブルやちゃぶ台などと合わせやすいでしょう。フロアリングの部屋でも和の演出は可能ですが、置き畳を利用すると一層和の雰囲気が色濃くなります。

02 家具を揃える

一つの部屋に大きな家具は一つに絞

